



平成23年1月14日

各 位

会社名 株式会社長野銀行
代表者名 取締役頭取 中條 功
(コード番号 8521 東証第一部)
問合せ先 常務取締役総合企画部長
大槻 伸夫
(TEL . 0263 - 27 - 3311)

子会社を通じたオリックス株式会社との資本業務提携契約書締結について

株式会社長野銀行(頭取 中條功)は、平成22年12月10日付で、オリックス株式会社(代表執行役 井上亮)(以下「オリックス」という。)との間で、当行子会社 株式会社ながぎんビジネスパートナーズ(代表取締役 酒井尚)(以下「本件子会社」という。)を通じて、企業再生支援機能の強化に関する資本・業務提携を行うことについて基本合意書を締結しておりますが、本日、オリックスと当行並びに本件子会社との間で、以下のとおり、資本業務提携契約書を締結いたしましたので、お知らせいたします。

1. 業務提携の理由

当行は、昨年4月よりスタートさせた第8次長期経営計画「ベクトルV」において、主要戦略の1つとして「地域密着型金融・金融円滑化の強化」を掲げて地域のお取引先に対する経営改善支援・企業再生支援の取組み強化を図ることとしております。こうした中、企業再生支援において実績のあるオリックスと業務提携を行い、オリックスが企業再生に関して有する高度なノウハウや人材、ネットワーク等の機能を最大限に活用することにより、当行のお取引先の経営改善支援・企業再生支援のさらなる強化が可能となるとの判断に至り、本日、資本業務提携契約書を締結いたしました。

2. 業務提携の内容等

(1) 業務提携の内容

当行融資統括部 経営支援担当 企業再生グループが所管する業務を、関係当局の認可等を前提に、吸収分割の手法により本件子会社へ移管するとともに(以下「本件会社分割」という。)再生支援業務その他の関連業務をオリックスと共同で実施してまいります。

本件子会社において、当行がこれまで培ってきたノウハウに加え、オリックスから新たに習得・蓄積し得るノウハウを活用しながら企業再生支援機能の強化に取り組むことといたします。さらに、本件子会社を当行グループの企業再生プラットフォームと位置づけ、多様なノウハウの蓄積及び企業再生支援のスペシャリストの育成を図ることによって、当行を取り巻く地域経済の活性化を目指してまいります。

また、これに伴い、オリックスより本件子会社に対し、10億円の優先株式による出資を受け入れ、パフォーマンスに応じたリターンを同社に付与することにより、両社のシナジーを最大限発揮してまいります。

本件子会社に対しては、当行から3名、オリックスから3名の取締役を派遣いたします。また、保有債権の方針を決定し、半期計画を審議する機関として、オペレーティング・コミッティーを設置し、その構成員についても、当行から3名、オリックスから3名派遣いたします。このように本件子会社におけるガバナンスに緊張感を持たせ、また、保有債権の再生等の方針については、予めアセットマネジメントルールによって原則を定めることにより、経済合理性と透明性の高い企業再生支援を実施してまいります。

(2) 合併会社の概要

(1) 名 称	株式会社ながぎんビジネスパートナーズ
(2) 所 在 地	長野県松本市渚二丁目9番38号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 酒井 尚
(4) 事 業 内 容	貸金業等
(5) 資 本 金	25 百万円
(6) 設 立 年 月 日	平成 22 年 11 月 5 日
(7) 決 算 期	毎年 3 月末
(8) 純 資 産	50 百万円
(9) 総 資 産	50 百万円
(10) 出 資 比 率	普通株式 当行 100% 優先株式 オリックス株式会社 100% (予定)

(注) 合併会社は、設立日現在の概要を記載しております。

3. 業務提携の相手先の概要

(1) 名 称	オリックス株式会社			
(2) 所 在 地	東京都港区浜松町二丁目4番1号			
(3) 代表者の役職・氏名	代表執行役 井上 亮			
(4) 事 業 内 容	多角的金融サービス業			
(5) 資 本 金	143,946 百万円 (平成 22 年 9 月 30 日現在)			
(6) 設 立 年 月 日	昭和 39 年 4 月 17 日			
(7) 大株主及び持株比率	日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (信託口) 11.21% 日本マスタートラスト信託銀行(株) (信託口) 10.07% ザチェースマンハッタンバンク 385036 4.61% 日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (信託口 9) 3.24% ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー 2.76% (平成 22 年 9 月 30 日現在)			
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	当行と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当行の関係者及び関係会社と当該会社との関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。		
	人 的 関 係	当行と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当行の関係者及び関係会社と当該会社との関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。		
	取 引 関 係	当行と当該会社との間には、融資取引及び信用保証業務に関する取引があります。また、当行の関係者及び関係会社と当該会社との関係者及び関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。		
	関連当事者への該当状況	当該会社は、当行の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者及び関係会社は、当行の関連当事者には該当しません。		
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態	決算期	平成 20 年 3 月期	平成 21 年 3 月期	平成 22 年 3 月期
連 結 純 資 産		1,267,917 百万円	1,167,530 百万円	1,298,684 百万円
連 結 総 資 産		8,994,970 百万円	8,369,736 百万円	7,739,800 百万円
1 株 当 たり 連 結 純 資 産		14,010.62 円	13,059.59 円	12,082.56 円

連 結 売 上 高	1,135,338 百万円	1,053,521 百万円	932,841 百万円
連 結 営 業 利 益	185,554 百万円	53,355 百万円	29,571 百万円
連 結 経 常 利 益	246,119 百万円	8,687 百万円	55,608 百万円
連 結 当 期 純 利 益	169,597 百万円	21,924 百万円	37,757 百万円
1 株 当 たり 連 結 当 期 純 利 益	1,860.63 円	246.59 円	370.52 円
1 株 当 たり 配 当 金	260 円	70 円	75 円

(注) オリックスは米国会計基準のため、連結経常利益の項目には連結税引前当期純利益を記載しております。
また、連結純資産・連結当期純利益・1株当たり情報は、それぞれオリックス株主に帰属する金額を記載
しております。

4. 日 程

(1) 取 締 役 会	平成 23 年 1 月 14 日
(2) 業 務 提 携 契 約 締 結	平成 23 年 1 月 14 日
(3) 事 業 開 始 日	平成 23 年 1 月 21 日 (予定)

5. 今後の見通し

両社は今後、本件子会社の事業計画策定に向けて協議を行ってまいります。なお、本件資本・業務提携が
当期業績に与える影響は、軽微なものと見込んでおります。

以 上

(参考) 当期連結業績予想 (平成 22 年 11 月 11 日) 及び前期連結実績

(単位: 百万円)

	連結経常収益	連結経常利益	連結当期純利益
当期連結業績予想 (平成 23 年 3 月期)	24,550	2,050	1,150
前期連結実績 (平成 22 年 3 月期)	26,022	5,608	5,014